

健一刻 橋本 昌さん



市原

学

紙上座談会出席者 茨城県知道 恭介 利夫氏 窃波研究学图都市交流協議会会長 研究学園駅前センター地区協議会会長 高野 滕 Ĥ

クトにも取り組み、筑波研究学園都市は世界的な研 成長。つくばエクスプレス(TX)の開業、そして

「つくば国際戦略総合特区」として先導的なプロジェ

た。つくば市は人口約22万人の県内第2位の都市に (科学万博)が開かれ、世界に「つくは」を発信し 解されてから50年。85年には国際科学技術博覧命

筑波研究学園都市50年

野勝研究学園駅前センター地区協議会会長ら5人に 長、酒井利夫筑波研究学團都市交流協議会会長、高 をはじめ市原健一つくば市長、永田恭介筑波大学学 究交流の場が整った。構想から半世紀、橋本昌知裏

「未来への都市づくり」をテーマに話しを聞いた。

橋本 市原

先端技術支える広域交流 次の50年見据え街づく 6)

> カップや茨城国体、20年の東京オリ す。また、19年のラグビーワールド 化が根付いていくことを願っていま て人と人の交流を育み、スポーツ文 ンピック・パラリンピックでも貢献 いと考えています。スポーツを通し したいと考えています。 している総合公園を繁備していきた

きたことはどのようなことでしょう 大学が地域とともに取り組んで 筑波大学も開学4年を迎えまし

きたいと思っております。 の輩出を通して街づくりを支えて行 ば市に毎年就職しており、その数も でいます。一方、卒業生は県やつく オマスなどの研究に本学は取り組ん 特区では次世代がん治療や薬類バイ つくば市と共同申請しました。現在 にはつくは国際戦略総合特区を県 連携で立ち上げました。そして11年 ベーションアリーナを09年に産学官 クノロジー拠点を目指すつくばイノ 的に進んでいます。世界的なナノテ ここ数年、各機関との連携が加速度 一定規模になりました。今後も人材 永田 まず研究面で言いますと

さん増えてくれればうれしいです。 です。科学に興味を持つ子供がたく 何と言っても『百見は一触にしかず』 イエンスQ)なども開催しています。 プラリーや小中学校での出前授業(サ は、夏休みに研究機関を巡るスタン 広く行っています。子供たち向けに 動状況の現状及び最新情報の発信を 筑協ホームページにより、筑協の活 でいます。広報活動にも力を入れ、 外国人研究者の支援などに取り組ん などが加盟しており、産学官連携や 発足から10年目を迎えましたね。 酒井 現在は市内外97の研究機関 筑波研究学園都市交流協議会も

と思います。つくば駅は業務地区と 心的な機能を持たなければならない 学園駅は、つくば駅を補完する副都 究学園駅の現況はいかがでしょうか。 街が形成されました。発展著しい研 ス(TX)が開業し、沿線は新しい して、そして研究学園駅はサービス 「心的機能を果たしています。研究 高野 つくは駅周辺がつくは市の 2005年につくばエクスプレ

2013年(平成25年)11月12日

ま

OT IT MANY MARKED

(企 画)

AN

(21) (企画) A版	第三種類使物認可	痰 城	赤 「SP	2013	8年(平成25年)11月12日 火曜日
- 知事として学園都市の未来像に 一知事として学園都市の未来像に 「切くためには、狭いコンアでの拠 気い入行ではなく、東京を中心 たがつくりだけではなく、東京を中心	ます。 ます。 ・ のではないとして、 物いていくのではな いでしょうか。しかし駅間辺には、 でントッンの管理県保護をありませた。 さらに信覧会と増、 出た業の電機化が必要だと思ってい	印集	い)	人出会	会う
くなることがあります。 たなることが必要であります。 したることのですが、 間研究機構なと関係機関と連携し、 つくは国際際総合特別のプロジェ クトに取り見れていいやことのですが、 ここから者新業、新産業が次々と創 出され、科学技術創造立国日本の一 出され、科学技術創造立国日本の一	本県にじか必要になってよいります。本県にじつくびが必要になってよいります。本県にしつくばの研究機関の集構があって、本の科学技術を支える環境が整って本の科学技術を支える環境が整って本の科学技術を支える環境が整って、本の科学技術を支える環境が整って、本の科学技術を支える環境があった。		6		
240日から、100日に、100日の目前により、100日に、100日の目前により、100日にあったの目間について、つくば市も次の印度となります。現代社伝で、つくば市も次の印度となります。現代社伝で、つくば市も方の印度となります。現代社伝で、つくば市も大の印度となりが重要となります。現代社伝で、つくば市も大の日間超について、つくばの持つ日本を見相えた。	大の科学技術編編都市・と大きく変 市原 つくばはこの印年後の将来 一市長はつくば市の印年後の将来	高野 勝。		酒井 利夫 * ~	永田 恭介さん
会体がグローバル化を進める取り組 会体がグローバル化を進める取り組 の支援には、国境の概念に縛られない ドランスナショナルな研究が求めら インギートを負など地域できる。「就被研究プローバ が要次には、国境の概念に縛られない ドランスナショナルな研究が求めら そこで必要となるイノベー ションを生み出せために、各国の研 がまめ、	学の街としての などで、 なっているを さい。		を生れ	界をリー かして発 茨城けん	
をしています。駅前周辺で行ってい そのであった人へとの交流の場合 しく移ってきた人へとの交流の場合 さんもま517く9ノの参加には大変 うなわます。将天、つくは市は経済 のでいます。今では、新住民の倍 したも次処ににも実態な体を牽引し込 でいく機関庫になると思っています。	へ、そしてすえるとうにはない見たなかに発信すかの街にはない見たないた発信すかの街にはない見たないた発信するかが大事だと思います。 るかが大事だと思います。 高野私たちは、街づくりの運動の中で、電琴地区のみといるた切に する部会、この地域の歴史・文化を 考えている奇磁会、そして時が美丽 取モンメー地区の活性化など、三〇〇 同駅マンメー地区の活性化など、三〇〇 の名名を作って、ワークショップ	しています。一般に、そこに在の人 しています。一般に、そこに在の人 マ窓われると思います。つくはは世 マ窓われると思います。つくはは世 変異なら最先期の科学技術をアピール できる一方で、万葉集にも訪われた 変異なら、歴史ロマンを感じさせ 変異なると、歴史ロマンを感じさせ 変更なった。これで、「「	第二人の研究者が居住 第二人の研究者が居住 第二人の研究者が居住 第二人の子供の名人の研究者が居住 第二人の子供の名人の研究者が居住 第二人の子供の名人の研究者が居住 第二人の子供の名人の研究者が居住 第二人の子供の名人の研究者が居住 第二人の研究者が居住 第二人の研究者が居住 第二人の研究者が居住	プロフ- (はしもと まさる)1945年東添村生まれ。69年 東大法令。自治営(親庭務局)入者、93年現刻 事故任。6期日 (いちはち)(AA-15)1057年2つ(訂生主れ。 生ま大学家で考定人、現論で編長4期,2004年 つ(以市長に載任,現在3期日 (ながた、書ようすけ)1953年受知限出身。東 法大学家や考定所特は)建設省で,2001年菜 法大学家や考定所特は)建設省で,2001年菜 法大学家や考定所特は)建設省で,2001年菜 法大学家や考定所特は)建設省で,2001年菜 法大学家や考定所は)主要な	(一,ル 種佐,13年4月同学長就任 (さか、どしわ)1956年長野県出身。81年東 京大学大学報(二大)為了,同年度登省入島, 2010年名音運遊型語公社副学長,13年 名川県工文場省国土地局政策総合研究所長 (たかの まさ)1944年つば作生主人、風立 水海道第一高等学校卒,2007年ホテルへスト ランド警覧、05年研究学園駅前センター地区 協議会会長